

令和元年度(平成31年度) 地域活性化事業交付金 交付決定事業一覧〔緑区橋本地区〕

令和2年3月31日現在

No.	事業名	団体名	事業の目的・内容	交付決定年月日	交付決定額 (単位:円)	全体事業費 (単位:円)
1	子ども食堂「マリ・いこいの家」を中心とする地域交流事業	マリ・いこいの家	<p>【事業の目的】 子ども食堂のサービスを必要とする子どもやその保護者の方などに週に1回温かい夕食を提供すること(毎週火曜日 午後5時30分～7時30分)、子どもが安心して過ごせる居場所を作ること、来場者とボランティアスタッフの交流や地域のつながり作ること、新たなボランティアの発掘、ボランティア同士のネットワークの形成、地域の福祉力の向上を図ることを目的としています。また、活動の幅を広げ一人暮らしの高齢者にもバランスの良い夕食の提供を行っていくことを目的としていきます。</p> <p>【事業の内容】 ・地域の親子や高齢者等への夕食の提供。 ・毎週火曜日 午後6時～7時30分(準備は4時30分～)。 ・来場者とボランティアスタッフ、来場者同士の交流。 ・対象者への情報提供。 ・関係者への周知の依頼(自治会、民生委員、児童館等)。 ・チラシの作成等情報発信。 ・新たなボランティアスタッフ(調理、子どもの遊びや勉強の相手)、寄付(食材、活動財源)の募集。</p>	平成31年4月19日	300,000	542,000
2	子どもに関する普及啓発事業	TSUNAGARI UNITED	<p>【事業の目的】 ・子育て世代が多く居住し、また人が多く集まる橋本地区(ソレイユさがみ)において、子育てを行う親や子どもを取り巻く周囲の大人を対象に、子どもに関する普及啓発活動を実施し、すべての子どもたちに見守りと寄り添いのある地域作りを目指す。 ・リニア中央新幹線の開通は2027年であり、それに伴う橋本駅の開発もまだ将来の話であるが、子どもに関する普及啓発活動は一朝一夕では成り立たないものである。橋本地区の将来を見据えながら活動を行い、子育て環境の整備という観点から橋本駅の発展に寄与できればと考えている。</p> <p>【事業の内容】 ・「子育て」や「子ども」について、専門家を講師に招いて学びの場を提供することで、子どもに理解のある大人を増やし、子どもの健全育成が出来る地域を目指していく。 ・子育て世代が多く居住し、また人が多く集まる橋本地区(ソレイユさがみはら)を開催場所として、専門家を講師とした魅力ある講演会等を開催し、多くの方に参加してもらう。 ・同時に勉強会を開催し参加者が交流する場を提供することで、同じ悩みを抱える子育て中の方や、その様な方たちを支える地域団体等をつなげ、継続的な活動に発展してもらう。</p>	平成31年4月19日	110,000	111,400
3	「コミュニティカフェより道」を中心とする地域交流事業	あったけ～本舗	<p>【事業の目的】 「コミュニティカフェより道」の運営を通して、地域住民の交流を活性化するとともに、地域住民が必要とする各種福祉情報を発信する。</p> <p>【事業の内容】 ・毎週火曜日 午後0時30分～4時オープン。 ・運営はボランティアであったけ～本舗が行う。 ・来客には有料(200円程度)でお茶、コーヒー、お菓子等を出し、おしゃべり等を楽しみ、交流・仲間づくりできる場を提供する。 ・橋本高齢者支援センターによる介護予防に関する講座や各種出前講座を定期的開催し、地域の人が必要とする情報の発信や学びの場の提供を行う。 ・作品展示コーナー、チラシコーナーを設け、手作り作品の展示や地域のイベント・福祉情報の提供を行う。 ・知名度向上と活動財源確保のためバザーや子ども向けのイベント等を適宜開催する。 ・広報活動として地域情報紙への掲載や近隣へのチラシの配布等を行う。</p>	平成31年4月19日	220,000	322,000

No.	事業名	団体名	事業の目的・内容	交付決定年月日	交付決定額 (単位:円)	全体事業費 (単位:円)
4	青色防犯パトロール事業	相北地域安全ネットワーク	<p>【事業の目的】 青パトでの橋本地区内のパトロール活動や安全・安心メールを活用し防犯に対する広報を行い、犯罪抑止や交通安全活動を行い地域の安全を守る。</p> <p>【事業内容】 ・週3回程度、回転灯を回し防犯を呼びかける放送を流しながら青パトで、人通りが少ない裏通りや路地などを中心に、空き巣や自転車の盗難、痴漢等の犯罪を抑止し被害を未然に防ぎます。また、パトカーに似た青パトでパトロールすることで、走行する他の自動車の無謀運転の抑止や交通ルールの遵守等に寄与します。 ・北警察署からの犯罪発生情報があった場合の臨時パトロールや、防犯キャンペーン等のイベントで防犯等の啓発活動を行います。 ・相模原市の安全・安心メールを活用し、相北地域安全ネットワークから橋本地区の防犯情報等を送付し防犯啓発活動を行います。</p>	平成31年4月19日	216,000	436,000
5	着物で文化「メモリーフォト」	さがみはら着物DE文化フォト部	<p>【事業の目的】 ・ひとり親家庭といった経済的な理由で、成人式前撮りや七五三の記念撮影ができない方々への子育て支援として、本人と家族の思い出になるような写真撮影会を実施します。 ・事業の実施にあたり、着付けやヘアメイクなどを学んでいる若者たちに参加してもらいボランティア意識を高めることや、参加者同士の交流の場づくりを目的とします。 ・撮影会を通じて、参加した子どもたちに「七五三の時に自分が地域の人たちから親切にもらった」といった地域への感謝の気持ちを知ってもらうとともに、着物を通じて和のアイデンティティを育て橋本七夕まつり、各自治会、子ども会など地域イベントへの興味や参加など、地域活性を次世代へと継承していくことを目的とします。</p> <p>【事業の内容】 ・相模原市ひとり親家庭福祉協議会、さがみはらパーソナルサポートセンター、NPO法人サーラ 男女共同参画さがみはら等の団体と協働し、ひとり親家庭の世帯に事業のお知らせをして参加者を募集します。 ・撮影時に使用する着物等、会員の持ち出しと、地域の方から貸し出しをしてもらい対応します。 ・当日の作業は、会員では手が足りないため、着付けやヘアメイクを学んでいる若者にボランティアで参加してもらい、現場体験や地域活動への参加体験をしてもらいます。 ・当日の事業は、着物や撮影機材等は会員の持ち出しや地域の方からの貸し出しで無償対応、ヘアメイク・着付け・スタイリング・撮影等は会員とボランティアスタッフが対応し無償対応で実施します。ただし、ヘア材等の消耗品、写真印刷費+台紙代、機材運搬費、会場使用料に事業費を充てます。</p>	令和1年5月24日	500,000	810,000